

## U25 ニューリバーゴージユ(ウエストバージニア)

ニューリバーゴージユの岩場はウエストバージニア州にありアメリカ東部を代表する岩場である。あまり日本人にはなじみはないが、昔から登られていて、多くの雑誌を賑わした岩場である。ニューリバーゴージユは州立公園に指定されていて、クライミングの他ラフティング、フィッシングなど多くのアウトドアマンが集まっている。平原の中に突如深く切れ落ちたニューリバーに巨大な鉄橋がかかっている。岩場は、両岸の中腹に帯状に連なって形成されている。エリア名にエンドレスエリアと名がつくように、無限に岩場が連なっている。しかし岩場の多くは垂壁、もしくはそれ以下のルートが多い。また出だしから被ったルートはあまりなく、水平の段ハンクが多いのも特徴である。岩場では多くの初心者講習会が開かれていたり、古典的なルートも多く、スポーツクライマーとアルパインクライマーが混ざり合っている。丁度感覚的には日本の小川山の様である。垂直好きのクライマーには面白い所であろう。岩場には、東部の各州から多くのクライマーがやって来ていて、人が途絶える事がなさそうだった。岩質は砂岩であるが、非常に固い。

岩質

砂岩

ルート

ルート数は1000本を超えている。そのうちスポーツクライミングのルートは半分とった所。またほとんど登られていないようなルートも多いので、トポのみでルートを決めずに、チョークの付いているルートに取り付いた方が無難。またプロテクションもかなり若いがあるので要注意。トポも幾つも出ているがスポーツクライミングセレクションがあるのでそれを買う事を薦める。岩場は帯状に連なっていて垂直もしくは段ハンクしたルートが多い。エリアは両岸に大きく分けて10箇所程ある。車を降りてすぐのエリアからかなり歩くエリアまでさまざま。特にビューティーマウンテンの辺りのエリアはクライミングエリアに降りるのに、降り口が数箇所しかない(若干危険。ここでは多くのエリアがある為いくつかのエリアをまとめて紹介した)。

ニューリバー鉄橋付近(ビジターセンター前)

アプローチは車を降りてすぐ、比較的クラックやクラッシュなルートが多く講習会などが多くおこなわれている。

ビューティーマウンテン周辺

このエリアは帯状にエリアが連なっていて便宜上良い所でエリアの名前を分けている。ここには車を降りてしばらく歩き、最後に岩場に下らなければならない。クライミング誌に発表された最新のエリアもここにある。全体的に垂直のルートが多い。

カイマー周辺

カイマーキャンプ場から下るとすぐに帯状に連なっている。中でもホールエリアはお進め。アプローチもほとんどなく、大ルーフエリアでとても面白い。ともか半端でなく被っている中でもプロードライン5,12dは特にお進め。このエリアだけに来る価値があるかもしれない。

宿泊

近くには幾つものキャンプ場があるが多くのクライマーはカイマーの入り口にあるキャンプ場に泊まっている。ここは個人の庭先を貸しているのだが、クライマー以外まず来ないので情報を得やすい。この主人はとても気さくで面白く、キャンプ場を利用したクライマーの写真撮影をしてくれて、その写真を受付の小屋の中に貼っている。1日5ドル。コインシャワーあり。

## シーズン

春と秋がベスト。今回5月半ばに訪れたがあまり天気はよくなかった。冬はかなりの積雪があるらしい。

## ショッピング

大型スーパーなどは19号を南に走ったOAK HILLの街にある。ちょっとした物はニューリバーの川の手前のFAYETTEVILLEの町でそろそろこの町にはマウンテンショップがあり情報を手に入れることができる。

## アプローチ

ここではウエストバージニア州の州都CHARLESTONからのアプローチを紹介する。チャールストンからI-77号を南下し19号に入る。30分も走ると草原に突如として大きな鉄橋があるので迷うことはないだろう。チャールストンからは1時間半。私はケンタッキー州のレッドリバーから移動したが6時間ほど。